

は し が き

TARGET! は、聞く、読むから話す、書くへと繋がるタスクを進めながら、言語の4技能を無理なく学習できるグレード別の総合教材シリーズです。

この *upper-intermediate* (準上級) レベルでは、基礎を定着させ、その英語力をより様々な状況で運用できるレベルにまで伸ばすことを目標としています。

書名が示すように、各課で目標となる **TARGET!** を明示しています。これによって学習者諸君は、これから学ぶことだけでなく、自分の学習を振り返ることができるでしょう。**LISTENING** セクションでは、聞き取りに必要なポイントやコツを整理し、身近なトピックによる会話でその応用を学びます。これが、自信を持てる発話に繋がるわけです。**READING** セクションでは文法項目の基本を整理しながら、課全体のテーマによる、まとまりのある文章(500語程度)から文章の展開法、英語の論理構成も学びます。ここから、効率良く、かつ正確に自らの考えを伝えられる発話とライティングが可能になります。

以下は、本書のタスクを行う上でのヒントです。クラスでの活動に活かしてください。

大項目	中項目	タスク	ねらいと学習法
LISTENING	Listening	TARGET!	英語の発音の特徴を理解し、日本語話者にとって聞き取りのポイントとなる点を整理して学びます。さらに、発音に留まらず、英文を聞いて理解するポイントについても機能的側面から学びます。
		WARM UP	TARGET! の確認を行うタスクです。スプリングに注意することも大切です。
		TRY LISTENING	応用部分です。やや聞き取りにくい、ここが聞き取れば、まるで違う、というポイントも含まれているので、聞き取りの後、発音の練習もしてみましょう。クイズ感覚で楽しむことができます。
	Listening & Speaking	CONVERSATION	「発音と聞き取りのテーマ」に基づいた会話の聞き取りです。 A では、それまでに学んだ聞き取りのポイントを、場面に当てはめて聞き取れるか確認します。その後は2つの設問を聞いて会話の内容を理解しているかどうかを試します。 B では、聞き取りの確認、そしてそれ以外の部分の発音も確認しながら、ペア学習を行います。お互いに気づいた点があったら、臆せず指摘し合いましょう。棒読みにならないよう、気持ちの動きにも注目して読みましょう。 C では、指示に従って、新たに会話を作ってみましょう。学んでいる TARGET! を最後まで意識してください。
READING	Reading & Grammar	SHORT ANNOUNCEMENT	ここでは、様々な場面で耳にするアナウンスメントを実践的に学びます。あるまとまった情報をキャッチすることは、聞き取りが必要になるもう一つの重要な状況です。 A は聞き取りの問題です。事前にざっと読んで下線部を予測してみる学習法もあります。 B は、内容確認です。どこで語っていた情報か確認しましょう。 C では、アナウンスメント部分を十分に活用しながら、少し違ったシチュエーションも含め、自分(たち)のオリジナルなアナウンスメントを作ってみましょう。クラスメイトと協力するのも良いことです。

READING	Reading & Grammar	TARGET!	文法のおさらいです。基本事項をしっかり押さえておけば、英文の「ルール」自体は、それほど難しいものではありません。例外より、基本が何かに注目しましょう。
		GRAMMAR EXERCISE 1, 2	TARGET! の確認です。他にも自分で思いつくもの（問題）がないか、積極的に考えてみましょう。
		DEFINITION FOR READING	英語の感覚をつかむためには、英語で理解することが大切です。英単語を日本語を介さずに理解してみましょう。Computer を「電子計算機」とか「電腦」と訳してもピンときませんね。
		READING	しっかりと情報を理解するためには、ある程度の長さが必要です。だらだら長いのではなく、(実用的) 文章には構造があります。いくつかの課を終えたら、構造の共通点を話し合ってみましょう。間違えていてもよいので、未知の単語や表現は、辞書で調べておきましょう。学んだ文法項目の整理もします。
		COMPREHENSION	READING の各部分の理解が適切であったかを確認します。全体として言いたいこと (main idea) と、その理解のための (具体) 例やデータをきちんと切り分けましょう。
	Writing & Grammar	MAKE A SUMMARY	COMPREHENSION も活用し、summary を作ります。復習も兼ね、重要な表現も学びます。完成させたあと、模範解答を確認し、それをもう一度音声だけで聞いてみるのも良い学習法です。明快な文章は明快な summary になります。あまり難しく考えないでやってみましょう。
	Integration	HAVE YOUR SAY	文章全体の構成 (構造) を意識し、自分の writing、まとまりを持った paragraph writing ができるようになるための task です。お互いの文を比べることによって、文章の構成について、反省し学ぶことも多いはず。文章の一貫性と、文の順番 (文章構成) に注意しましょう。

教科書の設問は、試験問題ではありません。学生諸君の理解を助けるための道しるべ、そして理解の確認をするための道具です。うまく聞き取れなかったら、そこは、確認が必要な部分だ、ということです。もう一度聞いてみましょう。もし、それでもまだ聞き取れなかったら、まずは聞こえた音を丸ごと、その部分の発音のイメージとしてみましょう。READING 部分は、タイトルを参考にしながら、全体として言いたいことをはっきりさせましょう。本文中に、明示されている場合もありますから、これだ！という文を見つけてみましょう。これを main idea と呼びますが、この main idea の理解を助けるための具体例やデータに注目しすぎないようにして読みましょう。

最後に、本シリーズは3レベルでの構成を考えていましたが、好評を得て、この4つ目のレベルの出版をすることができました。シリーズを通して、金星堂の代表取締役社長福岡正人さん、編集部 長島吉成さんと薦原美智さんには、大変お世話になりました。特に、長島さんには企画から細かい作業まで、出版の全ての作業にわたってお世話になりました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

著者一同

Table of Contents

upper-intermediate

Unit	タイトル テーマ	TARGET!		Page
		LISTENING	READING	
1	Life with Pets 日常生活	連結／同化	文の種類	2
2	Virtual Relationship 人間関係・コミュニケーション	脱落／弱形	動詞	9
3	Changing Words over Time 言葉・文化	短縮／省略	時制	16
4	Fika and Hygge 健康・医療	数字を使った表現	助動詞	23
5	Online Work Experience 職業	間違いやすい発音	名詞・代名詞・冠詞	30
6	Fashion and Climate Change ファッション	挨拶の表現	前置詞句	37
7	Can We Travel to Space? 旅行・観光	依頼・勧誘の表現	形容詞・副詞	44
8	Gender and Sports スポーツ	いろいろな疑問文	受動態	51
9	New “Old” Entertainment レジャー・エンタメ	意見や主張	完了形	58
10	New Way to Enjoy Cinema アート	音とグラフィックの照合	不定詞・動名詞	65
11	Fake Meat or No Meat? 食	[長文の聞き取り] チャンク・リスニング	接続詞・接続副詞	72
12	Cashless Society ビジネス	[長文の聞き取り] 2人以上の話者の聞き取り	分詞構文	79
13	New Energy Source サイエンス	[長文の聞き取り] 「場面」を把握する	比較表現	86
14	Future of Drones 産業・テクノロジー	[長文の聞き取り] 「話題」を把握する	関係詞	93
15	The Pandemic and the Environment 環境	[長文の聞き取り] 「主題・要点」を聞き取る	仮定法	100

Life with Pets

ペットとともに生きる



LISTENING

TARGET!

音の連結・同化を聞き取りましょう

DL 02 CD1-02

1. 連結＝隣り合う音（子音＋母音）がつながること

/l/, /r/ + 母音	a handful <u>of</u> your <u>eyes</u>
/f/, /v/, /s/, /z/, /sh/ + 母音	laugh <u>at</u> give <u>up</u> pass <u>away</u> hundreds <u>of</u> brush <u>up</u>
/m/, /n/ + 母音	come <u>in</u> in <u>addition</u>
/p/, /t/, /d/, /k/, /g/, /ch/ + 母音	drop <u>out</u> a lot <u>of</u> find <u>out</u> check <u>in</u> dig <u>out</u> watch <u>out</u>

2. 同化＝隣り合う音がつながり、音が変化すること

/t/, /ts/ + /y/	last <u>year</u> Nice to meet <u>you</u> . She lets <u>your</u> children join.
/d/, /dz/ + /y/	Did <u>you</u> ... ? Could <u>you</u> ... ? She needs <u>your</u> help.
/s/, /z/ + /y/	this <u>year</u> bless <u>you</u> Does <u>your</u> mother know her?

WARM UP

DL 03 CD1-03

1～5の文を聞いて、音が連結・同化している箇所に下線を引いてみましょう。

- Please take apples and oranges as you want. They are good.
- Is it possible to keep up with practicing baseball in this cold weather?
- I found hundreds of seashells on the beach.
- That shirt suits you! I bet you like it.
- She always makes you smile.

TRY LISTENING

DL 04 CD1-04

次の文を聞いて、()に入る部分を補って文を完成させましょう。

My name is Yuka. () () () () student.
 I'll () () to my family. We are () ()
 () my father, mother, brother and me. My father ()
 () an IT company. My mother is a () (). And my brother is
 now () () to () () economics.

CONVERSATION

DL 05 CD1-05

A. 次の会話を聞き、下線部に適切な語句を入れましょう。会話のあとに問題が流れるので、適切な答えを a、b から選びましょう。

Three students are talking about an upcoming trip.

Paul: Hi, guys. Getting ready for your trip to Malaysia?

Erina: We sure are, but there is still so much to pack!

Eddy: By the way, Paul, we were hoping we could
1 _____ while we are away.

Paul: Sure, what is it?

Erina: We were wondering if 2 _____
_____, Toby and Jody. You would just
need to stop by once a day and check their
food and water.

Eddy: We thought about putting them in a boarding kennel but it would put
us at ease if we knew they were in their own home.

Paul: I'd be happy to do it. I love dogs, so it will be fun.

Erina: Thank you so much! 3 _____!

Eddy: We'll make sure 4 _____ some nice souvenirs!

Paul: It's 5 _____. In fact, I'm looking forward to it!



- Q1.** a. They were worrying about how to take care of their dogs while they were away.
b. They were worrying about the expense of a boarding kennel for their dogs.

- Q2.** a. They came up with a good Malaysian souvenir for Paul.
b. They thought it was a big help for them.

B. クラスメートとペアを組み、完成した会話を発話練習してみましょう。

C. 部を参考に、同じペアで次の①または②のシチュエーションで会話をしてみましょう。

- ① 研修旅行 (study tour) で留守の間、小鳥 (bird, parrot, etc.) の世話を頼む。
② 犬の散歩のアルバイト (a part-time job as a dog-walker, a dog walking job) を一緒に手伝ってくれないかと頼む。

SHORT ANNOUNCEMENT

DL 06 CD1-06

A. 次の宣伝メッセージを聞き、下線部に適切な語句を入れましょう。

Are you planning a trip out of town? Do you have ¹ _____
_____ during your trip? If so, we at the Airport Pet Hotel are here
for you. We are located right in the airport and have all the necessary
facilities to ensure that your pet has a stress free and comfortable stay
² _____. You can choose between a private room
for your pet or a shared space with other animals. Additionally, we
have an open space for your pet to run and play freely without a
leash. Trimming services are also available during your pet's stay. We
happily accept dogs, cats and other small animals; however we cannot
accommodate fish or exceptionally large animals. For reservations
and inquiries, please call the Airport Pet Hotel at 03-7218-6556.
³ _____,
knowing your pet is being well taken care of!

B. 次の文がメッセージの内容に合致している場合は T、そうでない場合は F を選択
しましょう。

1. The shop offers a trimming service before pets and owners take a trip. [T / F]
2. The shop is located in the airport facilities. [T / F]
3. In a private room, pets can play without a leash on. [T / F]

C. ペアを組み、 部を参考に次のようなホテルの特徴をアナウンスしてみましょ
う。必要に応じて自分たちで情報を付け加えて話しましょう。

- ・ 洋式の部屋 (a Western style room) か和式の部屋を選ぶことができます。
- ・ 予約なしの (without reservation) お客や、宿泊の延長 (extension of stay) も
喜んで受け付けます。

READING

TARGET!

基本的な文の種類を学びましょう

文の意味によっていくつかの種類に分かれます。

[基本的な文]

平叙文 事実や考えをありのまま述べる文

(肯定文) She owns a huge house. / (否定文) I can't run so fast.

疑問文 質問する文。文末に？(クエスチョンマーク)をつける

Are you Mr. Bettis? When did you go to Canada?

[特殊な文]

命令文 「～しなさい」と相手に命令する文。please をつけると依頼にもなる

Open the window. / Don't speak Japanese here. (命令)

Pass me the soy sauce, please. (依頼)

感嘆文 おどろき、喜び、悲しみなどの感情を強く表す文。文末に！をつける

What a wonderful day it is! / How cute she is!

GRAMMAR EXERCISE 1

日本語を参考に [] 内の語句を並べ替えて、文を完成させましょう。

1. この道路標識は、ここでは駐車できないことを示しています。

[don't / this / you / road / here / shows / sign / park].

2. そんなくだらないことを言うなんてあなたはなんて愚かなの！

[such / of / things / silly / you / to / how / say / foolish]!

3. スコットランドにはなぜ来たのですか。

[brings / what / Scotland / to / you]?

GRAMMAR EXERCISE 2

日本語の意味になるように文を作ってみましょう。

1. 105 歳まで生きたとは彼女はなんて幸せなのだろう！

2. 昨夜、あなたの家族に何が起きたのか聞かせてよ。

DEFINITION FOR READING

1～5の語句の定義として正しいものをa～eから選んでみましょう。

- | | | |
|-----------------------|-------|--|
| 1. administer (l.10) | _____ | a. to produce a particular substance in the body |
| 2. secrete (l.14) | _____ | b. chemical compounds which affect some organs |
| 3. hormone (l.12) | _____ | c. an interdependence of two or more things |
| 4. correlation (l.23) | _____ | d. satisfaction, a condition of being contented |
| 5. contentment (l.34) | _____ | e. to carry out, perform, or manage tasks |

READING

DL 07 CD1-07 ~ CD1-11

次の文章を読み、あとに続く問題に答えましょう。

Dog Ownership and Mental Health Benefits

Dogs and humans have a special bond. In fact, there is evidence that the relationship between humans and dogs started over 15,000 years ago. We have evolved together and, as a result, are in tune with each other's emotions. It makes sense, then, that our moods can affect our dogs. A recent study
5 by scientists in Sweden, published in the journal *Nature*, provides strong evidence that this, indeed, might be the case.

The researchers investigated stress levels in humans and dogs. They studied a total of 58 dogs, both male and female, 33 Shetland Sheepdogs and 25 Border Collies. They also studied the dogs' owners. First, they assessed
10 the personalities of both the dogs and owners by administering personality tests. The owners took a personality test and filled one out for their dogs. The researchers also measured the amount of the hormone, cortisol, in the hair of the dogs and their owners over the course of one year.

Cortisol is secreted in the body when
15 there is physiological stress. Therefore, cortisol levels can be used as way to measure stress in dogs and humans. If there are high amounts of cortisol present, a high level of stress is indicated. In this study, cortisol was measured
20 in the hair. Hair is a good way to measure



cortisol because it grows slowly at a rate of about one centimeter per month and absorbs cortisol from the blood. So, from hair, scientists can learn the amounts of cortisol in the blood over a long period of time and, by correlation, the amount of stress that was experienced.

The results of the study showed that there was a significant correlation between cortisol in the owners and dogs over the year. That is, the changes in the cortisol levels of the dogs were very similar to those of their owners. While the personality of the dogs did not seem to affect the results, the personality of the owners did. Owners with a high amount of stress tended to have dogs with a high amount of stress, too.

We know the importance of taking care of the physical needs of our dogs, like giving them food and shelter, but we also need to think about their mental states. Dogs are able to experience both positive and negative emotions, such as contentment, happiness, fear and anxiety. We need to make sure our dogs have a balanced mental state. Interestingly, as this study suggests, one of the best ways for us to help our dogs' mental health is by taking care of our own. By keeping ourselves mentally healthy, we keep our dogs healthy, too. A benefit of this, too, is that many things we can do to make ourselves happy are things we can do with our dogs. For example, taking a walk on the beach or in the mountains, playing in a park or just relaxing together at home.

COMPREHENSION

次の文を読み、本文の内容と合っていれば T、そうでない場合は F を選択しましょう。

1. Both the owners and dogs respectively answered their personality tests.
[T / F]
2. When you examine a dog's hair, you can guess its stress levels.
[T / F]
3. The personality of dogs and owners have nothing to do with the results.
[T / F]
4. If you do something good for you, you can do it for your dog too.
[T / F]

MAKE A SUMMARY

DL 08 CD1-12

内容に合うように下線部に適切な語句や文を入れ、要約を完成させましょう。

Since humans and dogs have lived together, our moods have affected our dogs. Recent research investigated ¹ _____
_____ to examine whether humans affect dogs. The amount of the hormone cortisol was measured in both to ² _____. The result showed that ³ _____ between cortisol in both, especially for owners with ⁴ _____. We need to think about the mental health of our dogs as well as their physical needs, and we need to ⁵ _____ to keep our dogs healthy too.

HAVE YOUR SAY

以下は“Have you ever had any experience to share your mood with your pets?”という問いに対する、ある学生の回答です。ペアを組み、下線部を自分たちに置き換えて、配布された記入用紙に書いてみましょう（その後、クラスで発表してみよう）。

When I was a high school student, I had a cat. Do you know what it's really like owning cats? They are usually very shy, but my cat came to me every time I went to bed. She was good and cute. However, when I was angry or paid no attention to her, she never came to me. For example, once I was angry at chores and told her "Come here Milo!", she wouldn't move and hid her face instead. I didn't know how big her stress was at that time.